

●「パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF) 2011」の開催結果について

開催期間：平成 23 年 7 月 9 日（土）～平成 23 年 8 月 4 日（木）

入場者数：40,114 人（前年比 43.3%増。PMF2010 の入場者数は 27,992 人）

《東日本大震災の被災者への寄付金》

＜収入内訳＞

種類	金額	内 容
募金箱	873,295 円	・札幌コンサートホールや札幌芸術の森など、計 30 の演奏会場に設置
アーティスト寄付	6,336,510 円	・ファビオ・ルイジ氏（芸術監督） ・トーマス・ハンプソン氏（バリトン歌手） ・ペーター・シュミードル氏 （前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団） ・ローター・シュトラウス氏 （シュターツカペレ・ベルリン コンサートマスター）
演奏会 チケット収益	14,033,802 円	・PMF オーケストラ演奏会 （7 月 30 日（土） 札幌コンサートホール） ・野村プレゼンツ PMF チャリティコンサート （8 月 4 日（木） 東京オペラシティコンサートホール）
計	21,243,607 円	

＜寄付先内訳＞

寄付先名称	寄付額	寄付先の概要・寄付金の使途など
こどもの音楽 再生基金	10,000,000 円	・全国楽器協会が設立。同協会は、全国の楽器製造、卸、小売業者相互の連携と協調を図り、楽器業界の向上発展と音楽文化の昂揚に寄与することを目的に設立された団体。 ・寄付金は、被災地の幼稚園、小学校、中学校、高校の学校備品楽器の点検、修理、補修費用として使用される。
岩手県吹奏楽 連盟	5,000,000 円	・岩手県内小中高校の吹奏楽団を中心に 250 団体が加盟。吹奏楽を通じた音楽教育の復興と青少年の健全育成を目的として吹奏楽コンクールなどの各種大会を開催。震災後は、独自に寄付の受け入れと配分を進めるとともに、支援の様子を随時公開しながら、熱心に支援活動を行っている。 ・寄付金は、吹奏楽コンクールなどの各種大会に参加する被災地の学校への活動支援金や参加補助費として使用される。
日本赤十字社	1,783,148 円	・東日本大震災被災者に対しての義援金。
被災小中学校 への楽器寄贈	4,460,459 円	・野村グループを通して、東日本大震災で被災した小中学校に楽器を寄贈していく予定。
計	21,243,607 円	

問い合わせ先：公益財団法人 PMF 組織委員会 242-2211